

## 文部科学省主催の日韓高校生交流事業における目黒区立児童館訪問について

文部科学省主催の日韓高校生交流事業については、平成24年9月に中央町児童館において2団の受入れを行って以来、過去5回にわたり交流を深めてきたものである。

今般、事業実績や韓国側高校生の率直な声を踏まえ、主催者側から引き続き目黒区児童館で過ごしている高校生との交流を実施できないかと打診があった。

区として交流事業は有意義なものと判断し、本年度も以下のとおり受け入れ、日韓高校生等の交流を図ることとしたものである。

また、昨年度よりグローバル人材の育成を見据えた国際交流の推進を図るため事前研修会を実施し日本人参加者の参加前と参加後の外向き志向率の推移を把握し国際交流事業の増進を図ることとする。

### 1. 文部科学省の事業概要

#### (1) 事業趣旨

平成15年6月の日韓首脳共同声明で、未来に向けた日韓両国間の協力を強化していくための基盤は、次世代を担う若者を中心とした各界各層間の深い相互理解と温かい友情、そして活発な人及び文化の交流であることを確認している。

この確認を拡大・進化させていくために、これまでの協力関係を維持・発展させていくことを目的として実施するものである。

#### (2) 実施関係機関

- ① 主催 日本側：文部科学省  
韓国側：国立国際教育院
- ② 実施 日本側：独立行政法人国立青少年教育振興機構  
韓国側：未定（A日程）未定（B日程）

#### (3) 受入期間

〈A団〉平成29年9月6日（水）～ 9月10日（日）4泊5日

〈B団〉平成29年9月25日（月）～ 9月29日（金）4泊5日

#### (4) 参加者

第二外国語として日本語を学ぶ韓国の高校生選抜27名×2団  
随行者3名×2団

### 2. 事前研修会の概要

#### (1) 研修目的

昨年度より2回の事前研修会を実施することで青少年の異文化理解の増進を図り体験型の研修事業を実施することで日本人の外向き志向率の向上を図る。

ひいては、日本人高校生が招聘する韓国人高校生交流プログラムを企画・運営することで日韓の友好親善を深め、国際的な視野と資質を持った青少年の育成に努めるものである。

(2) 実施日時

〈事前研修会1回目〉平成29年7月8日(土) 14:00~18:00

〈事前研修会2回目〉平成29年7月30日(日) 13:00~17:00

(3) 参加高校生(第1回目)23名 (第2回目) ~~30名~~ 予定

(4) 研修内容

19名

・韓国語を使った交流遊び・韓国の文化を学ぶ・交流に向けた企画運営会議

3. 目黒区民センター児童館での日韓高校生交流事業

(1) 児童館訪問目的

過去5回の実績を踏まえ、日本の高校生の放課後の過ごし方を理解するとともに、地域交流や児童館活動を通じ日本の高校生と韓国の高校生の交流、友好をより一層深めるものである。

(2) 区側受け入れ日時

〈A団〉訪日行程のうち平成29年9月7日(木) 16:00~19:00頃

〈B団〉訪日行程のうち平成29年9月26日(火) 16:00~19:00頃

(3) 訪問者

①韓国の選抜高校生54名 (A団27名 内訳未定)

(B団27名 内訳未定)

②韓国の随行者6名 (A団3名・B団3名)

③国立青少年教育振興機構職員8名 (A団4名・B団4名)

④日本人大学生リーダー8名 (A団4名・B団4名)

⑤韓国語通訳者2名 (A団1名・B団1名)

合計78名予定

(4) 児童館での交流内容

事前研修会を通じ、日本の伝統文化・日韓高校生の生活様式・夕食交流会を中心に児童館を放課後の居場所として活動する日本の高校生が主体となった企画・進行による交流事業を実施する。

(5) 学校・地域との連携協力

①協力高校

・都立目黒高等学校・都立国際高等学校・都立駒場高等学校・めぐろう編集員

・各回計50名~70名程度参画予定

②中央地区民生児童委員・中央地区主任児童委員・中央ブロック青少年委員

(6) B団訪日行程に伴う学校訪問について

都立目黒高等学校は国際理解教育推進の取組みとして国際交流の試行を掲げており、B団訪日行程のうち9月27日(水)に昨年に引き続き都立目黒高等学校訪問を実施することで教育と福祉の相互交流を通じてより一層日韓の友好親善を深めることとする。

以 上